

平成30年度第2次補正予算案の概要

(省エネルギー課関係)

資源エネルギー庁
省エネルギー課

電力需給対策広報調査事業費

平成30年度第2次補正予算案額 **4.5億円**

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部
省エネルギー課
03-3501-9726

事業の内容

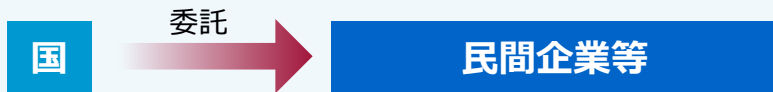
事業目的・概要

- 災害等で電力需給がひっ迫した際、効果的な節電メニューを示して国民に節電を要請する必要があります。
- 本事業により、地域や季節、需要家の種類ごとに電力需要状況等を把握し、それを考慮した効果的な節電メニューを求められる節電率に応じて作成します。
- また、大口需要家から一般家庭まで、節電要請対象に応じた効果的な広報手段を検討します。
- 本事業で作成した節電メニューはパンフレット等の広報媒体にまとめて発信する等、平常時からの節電意識の定着を図ります。

成果目標

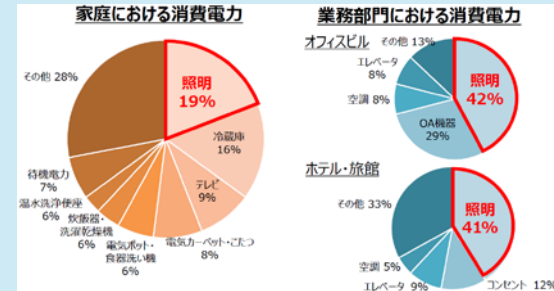
- 今後の災害時等に活用できる節電メニューを作成するとともに、効果的な広報手段を確立します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

1. 電力需給状況調査及び効果的な節電メニューの作成



タイプ	対策項目	節電効果
🔴	不要な照明をできるだけ消す。 ※照明の3割程度を消灯した場合	6%
📺	画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。	3%
📺	冷蔵庫の設定を「中」または「弱」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。 ※食品の備みにご注意ください。	1～2%
🚿	便座保温・温水の設定温度を下げ、不使用時はふたを閉める。	1%
🔌	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%

2. 災害時の効果的な広報手段に関する調査

資源エネルギー庁・官邸HPでの広報

経産省ツイッターでの情報発信

節電ポスター・ステッカーの配布

自治体防災無線を通じた呼びかけ

テレビトップでの発信（マスコミの協力）